ミ　ニ　レ　タ　ー

あぜみち通信

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和８年８月１日

３０８号

編集・発行：(一社)愛知県農業会議　　http//www.nougyoukaigi.or.jp

◎ 常設審議委員会(7月)の審議状況について

7月6日(月)に、「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会等からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

７月の諮問は、13 の農業委員会からの農地法第５条に基づく転用事案 19 件、148,443 ㎡、及び愛知県からの同法第 41 条に基づく利用権設定事案２件、936 ㎡について審議を行い、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1 件)、瀬戸市(1 件)、江南市(1 件)、稲沢市(1 件)、扶桑町(1件)、弥冨市(6件)、半田市(1 件)、常滑市(1 件)、大府市(1 件)、刈谷市(1 件)、安城市(1 件)、西尾市(1 件)、豊田市(2件)

◎ 全国農業新聞・全国農業図書 情報事業ブロック会議が開催されました

7月9日(木)に、大阪市の「アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪」において、全国農業会議所主催の全国農業新聞・全国農業図書令和８年度情報事業推進ブロック会議が開催され、本会議からも職員2名が出席しました。

新聞事業では、全国農業新聞の普及状況と令和8年度の普及促進に向けた取組についての報告がされ、本年は農業委員等の統一改選年に当たるため、農業委員等の皆購読を目指して取り組むことなどが討議されました。

また、長崎県農業会議から、長崎県の普及促進について事例発表がありました。

出版事業では、今年度の出版事業に関する報告がされた後、参加者がグループに分かれ、「普及推進の課題と対応」「今後の取り組み」について意見交換を行いました。

◎ 愛知県稲作経営者会議通常総会が開催されました

7 月 10 日(金)に、名古屋市中区の「名古屋クラウンホテル」において、愛知県稲作経営者会議(八木輝治会長)の令和8年度通常総会が開催されました。

総会では、会長挨拶、来賓祝辞の後、令和7年度事業報告並びに収支決算の承認、令和8年度事業計画並びに収支予算の決定等の議題が審議され、すべて可決されました。

総会後は、新潟県の米菓メーカーである三幸製菓㈱執行役員　足立和彦氏から「米菓メーカーから食と総合カンパニーへ～米粉を使ったグミ『もちきゅあ』への挑戦～」と題した講演が行われました。

また、日本政策金融公庫名古屋支店、JA あいち経済連からの情報提供や、賛助会員による、展示ブースの開設などが催されました。

◎ 各農業委員会で、農業委員等の改選に伴う農業委員会研修会が開催されています

本年は、農業委員等の統一改選年であり、7 月は、44 農業委員会において農業委員等が改選されました。

各農業委員会では、農業委員等の改選に伴い、農業委員等への研修会が開催されていますが、7 月は8つの農業委員会から、本会議に講師の依頼がありましたので、職員を講師として派遣し、農業委員会制度や農地法、農地利用の最適化活動等についての説明を行いました。

農業会議では、農業委員会の研修等の講師派遣を随時受け付けておりますので、積極的に活用していただきますようお願いします。

◎ 各地域で地域協議会が開催されています

農業委員会の本会議役員（理事・監事）及び常設審議委員は、各地域の地域協議会において候補者を選出しておりますが、多くの農業委員会で委員の改選が行われたことから、役員等の選出について協議を行うため、地域協議会が各地域で開催されております。

7月 27 日（月）には、飛島村で海部地域協議会が、7 月 28 日（火）には、東浦町で知多地域協議会が、7 月 30 日（木）には、豊橋市で東三河地域協議会が、7 月 31 日（金）には、新城市で新城設楽地域協議会が、開催され、候補者が決定されました。

なお、尾張、西三河、豊田加茂の各地域協議会は、8 月上旬に開催予定となっており、8 月開催予定の理事会及び臨時総会において各地域からの候補者を役員等に選任する予定となっております。

◎ 地域計画の推進に向けた講習会が開催されました

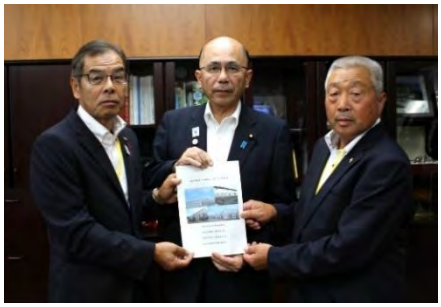
7月 29 日（水）に、農林水産省主催の第1回地域計画の推進に向けた WEB 講習会が、都道府県、市町村、農業委員会等の職員を対象に開催され、本会議からも職員が参加しました。

講習会では、（一社）会議ファシリテーター普及協会の釘山健一代表による、「修羅場を創らない対話型説明会の極意」と題した講演の後、質疑応答がなされました。

◆ 東三河4市の農業委員会が、農水副大臣に園芸施設の承継等に関する要望を行いました

田原市、豊橋市、豊川市、蒲郡市の農業委員会は、7 月 17 日(金)に、農林水産省を訪れ、施設園芸が盛んな東三河地域における農業生産の維持及び持続的発展のため、国の支援事業についての要望を行いました。

会長らが、根本幸典 副大臣に「園芸施設の承継等に関する要望書」を手交し、副大臣から、要望については、職員へ、しっかり内容を確認し調整していくように指示するとの発言がされました。



根本副大臣(中央)
田原市 山本会長(左) 豊橋市 水野会長(右)

今後の主な行事予定

- ■ ８月７日(金) 第３回理事会(県三の丸庁舎)
- ■ ８月14日(金) 常設審議委員会(県三の丸庁舎)
- ■ ８月17日(月)･18日(火) 農業委員会サポートシステム操作研修会(ウインクあいち)
- ■ ８月25日(火) 臨時総会・理事会(ＫＫＲホテル名古屋)
- ■ ９月７日(月) 常設審議委員会(桜華会館)
- ■ ９月８日(火) 農業委員･農地利用最適化推進委員等研修会
  (パティオ池鯉鮒《知立市文化会館》)
- ■ ９月10日(木) 農業委員･農地利用最適化推進委員等研修会(豊川市文化会館)
- ■ ９月15日(火) 農業委員･農地利用最適化推進委員等研修会
  (名古屋文理大学文化フォーラム《稲沢市民会館》)

農政の動きを知り経営に役立てる

全国農業新聞

全国農業新聞は、農業委員会組織が編集・発行している情報紙です

★まとめて読める！週刊紙

○農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに ○地域の情報をカラーで活き活きと
○農業・農村現場や農業者の思いを伝承 ○経営・流通に役立つ最新情報が満載
○老若男女すべての方の元気を応援 ○文字が大きく読みやすい

発行日：毎月４回 毎週金曜日発行
購読料：月額９００円、年１０，８００円（消費税込）
（電子版：月額７００円、年 ８，４００円（消費税込））

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。
見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

全国農業新聞は、農業委員等の皆様が、日々の活動において役立つ情報が満載です。
農業委員･農地利用最適化推進委員の皆様の皆購読をお願いします。

全国 農業 図書



6月25日刊行

農業法人の設立　新訂版

R08-08　A5 判･317 頁　定価 2,750 円　税込み･送料

農地所有適格法人の要件と農地法、法人形態の選択、会社法人と組合法人の比較、法人の設立手続き、農業法人の税・資金と労務対策などを詳しく解説した実務書です。



7 月15日刊行

2026年度版 農家相談の手引

～農地･経営対策に役立つ！ 支援制度の資料集～

R08-20　A5 判･204 頁　定価 880 円　税込み･送料別

地域農業のリーダーなどが、農業者から相談を受ける際に制度や施策の要点について説明するために活用できる資料集です。
農業に関するさまざまな制度を学ぶ手引書として幅広く使用できる、多くの情報をわかりやすくまとめています。



7月17日刊行

令和8年度版

農業の税制 農家のためのなんでもわかる

R08-12　A5 判･175 頁　定価 1,540 円 税込み･送料別

農業収入や農地等に係る所得税、法人税、相続税、贈与税、消費税から国民健康保険税まで農業者に関係の深い 19 の税金について、文字通り「なんでもわかる」よう、あらましと各種の特例措置など最新の税制を網羅しています。

図書目録はこちらから→

● お問い合わせ先 ： 一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所:一般社団法人全国農業会議所 〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-8◆